

2019年度 町田市病院事業運営評価委員会（第一回）の概要

運営評価委員会とは…

町田市民病院の運営状況について、有識者4名、地域住民代表1名、公募市民1名、計6名の委員に適正かつ公正な評価をしていただき、医療及びサービスの質の向上並びに地域連携の推進を図るために開催しています。

●日時：2019年7月23日（火） 19時00分～20時30分

●委員：関連大学代表、医師会代表、税理士、地元町内会代表、
経営コンサルタント（欠席）、公募市民

●出席者：副市長、病院事業管理者、副院長（手術室・教育・地域連携担当）、副院長（診療・医療安全担当）、副院長（救急・災害医療担当）、統括部長、看護部長、副看護部長、事務部長
外13名

●議事

- （1）2018年度決算見込について
- （2）町田市民病院中期経営計画（2017年度～2021年度）の
進捗状況について（2018年度）
- （3）2019年度病院事業計画について



●いただいた主な意見

- ・ 2017年度と比較して収入面が増えているにも関わらず、材料費が増えていない点が評価できる。
- ・ 医師が医療に専念できる環境を作っていくことが重要である。
- ・ 二次救急医療機関として、院内の処方割合を減らし、薬剤師を調剤業務から病棟業務へシフトしていく必要がある。
- ・ 入院時には治療や生活支援等、非常に多くの医療スタッフに支えられていると実感した。
- ・ 経常収支の改善について、委託料の見直しを地道に実施していくことも大切である。
- ・ 経営改善について成功した事案は、積極的に広報していくことが必要である。
- ・ 大学と連携して看護補助者を確保した取り組みは、両者にとってメリットがあり素晴らしい。